

iCSレター

2018年4月発行 発行元:教育委員会事務局 地域教育力推進課 地域連携係 TEL3579-2619

iCSレターとは…(…??)

iCSレターとは、平成32年度（2020年度）に板橋区コミュニティ・スクールを導入するにあたり、教育委員会事務局から、板橋区コミュニティ・スクール導入推進校で開催するコミュニティ・スクール推進委員会等の旬の情報を、すべての教職員の方に向けてお届けする情報紙です。

今回は創刊号として、「板橋区コミュニティ・スクール」の仕組みや「コミュニティ・スクール推進委員会」の設置・開催状況、「地域教育力推進課の担当職員」の紹介をします。

今後は、コミュニティ・スクール推進委員会等の運営状況に応じて、「板橋区コミュニティ・スクール」についての情報を提供していきたいと思います！

♪ コミュニティ・スクール推進委員会が始まりました ♪

平成30年度、「板橋区コミュニティ・スクール導入推進校」を指定し、10校の小中学校にコミュニティ・スクール推進委員会を設置しました。

第1回推進委員会は、4月12日の舟渡小学校を皮切りに、4月に6校で開催され、5月には4校での開催が予定されており、順調なスタートをきりました。

私たち事務局職員も推進委員会の様子を見学させていただきましたので、会議の様子を少しご紹介します。

1回目は、自己紹介からスタートし、校長先生から委嘱状の交付や、学校経営方針・年間行事予定等のお話がありました。ある学校では、校長・副校長先生だけでなく、推進委員会



の開催趣旨等を知っていただくため、すべての教職員が会議に出席されました。また、学校支援地域本部コーディネーターから前年度の活動報告や今年度の予定等のお話があり、推進委員会がスタートしたということを実感する一コマにもなりました。今回は熟議の時間はなかなか取れませんでした。委員さん同士の意見交換が行われた学校もありました。

コミュニティ・スクール推進委員会とは

平成32年度に「板橋区コミュニティ・スクール」の仕組みを導入することに伴い、準備会として設置したものです。

平成30年度は10校、平成31年度には全校に設置します。

《板橋区コミュニティ・スクール導入推進校》

- ・志村小学校
- ・舟渡小学校
- ・常盤台小学校
- ・高島第六小学校
- ・加賀中学校
- ・中台小学校
- ・蓮根第二小学校
- ・成増小学校
- ・板橋第一中学校
- ・赤塚第三中学校

★「板橋区コミュニティ・スクール導入推進校」指定式を行いました★

平成30年4月11日（水）の定例校長会において、「板橋区コミュニティ・スクール導入推進校」10校の校長先生に、教育長から指定書をお渡ししました。

その後、教育長から10校の校長先生に向けて、「10校の校長先生には、ご苦労をおかけしますが、この後に続く全校

のために、様々な課題等をオープンにさせていただき、教育委員会事務局と共に板橋区コミュニティ・スクールの実現に向けて進めていただければと思います。よろしくお願います。」と激励の言葉がありました。



◆「板橋区コミュニティ・スクール」の仕組み◆

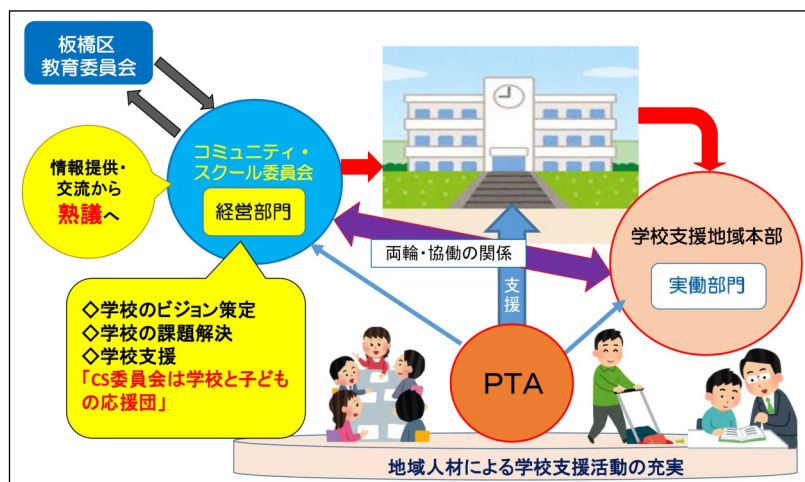
板橋区コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会（本区ではコミュニティ・スクール委員会）」と「学校支援地域本部」が両輪・協働の関係で運営し、保護者や地域の皆様の力をこれまで以上に活かし、未来を担う子どもたちのために教育活動を支援する仕組みです。

コミュニティ・スクール委員会の設置により、保護者や地域の方が学校運営に関わることができ、これまで以上に積極的に子どもたちの教育活動に携わってもらえることが期待できます。その結果、学校としても地域人材を活用した教育活動の充実や、先生方が子どもと向き合う時間を確保できる等のメリットが生まれます。地域としても、学校を中心とした地域ネットワークの形成や地域の防犯・防災体制等の構築につながります。

これらの仕組みを活かして、これまでの「開かれた学校」から、地域の意見を今まで以上に取り入れながら学校運営に取り組むことができる「**地域とともにある学校**」への転換を図っていきます。

学校支援地域本部とは

学校支援地域本部は、学校の求めに応じて地域住民や保護者等がボランティアとして学校教育活動を支援する取組です。学校が求める「支援活動」と「地域人材」をつなげる地域コーディネーターを配置し、効果的な支援活動を行っています。平成30年度から全区立小中学校で実施しています。



板橋区コミュニティ・スクールの仕組み

地域とともにある学校運営に欠かせない機能として、「**熟議**」「**協働**」「**マネジメント**」の3つがあります。具体的には、「**学校運営に地域の人が参画**し、当事者意識をもって熟慮と議論を重ね、**学校や地域の課題・目標を共有**する。また、その目標の達成に向けて、**校長のリーダーシップを發揮**し、地域の人と**連携・協働**する」ことを指しています。

☆地域教育力推進課 CS担当職員を紹介☆

平成30年度は以下のメンバーで、「板橋区コミュニティ・スクール」導入に向けて、全力で学校・地域を支援していきます。

よろしくお願いします！

あかまつ たけひろ
課長 赤松 健宏



今年度、地域教育力推進課長になりました赤松です。教育委員会は約30年ぶりなので、皆さんと一緒に学びつつ、学校と地域のため、よりよい運営を目指してまいります。

まつばら ひでゆき
係長 松原 秀幸



昨年度から地域連携係長になりました松原です。よりよいCS運営ができるように、学校の皆様と課題を共有して、一緒に考えていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

むらかみ みちこ
担当 村上 理子



地域とともにある学校づくりの基盤となるiCSの仕組みづくりを、学校や子どもたちに関わる皆さまとともに一つひとつ進めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします！アッ！村上です(笑)。

ほしの たかあき
担当 星野 貴顕



今年度からCS担当になりました星野です。学校のため、地域のため、子どもたちのためになるiCSにするため、一所懸命頑張りますので、これからよろしくお願いいたします！